



碧南ロータリークラブ週報

第2189回例会 平成15年9月3日(水) 晴. 最高34.9℃. 最低25.6℃

- 会長 加藤 良邦 ● 幹事 竹中 義雄 ● SAA 杉浦 成人
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 竹下 豊・新美惣英・鶴田光久・杉浦昌裕

2003~2004年度
国際ロータリーのテーマ
手を貸そう



Lend a Hand

● 斉 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテスト唱和

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

「新世代のための月間」
碧南市スポーツ少年団本部長 石川宇一様
碧南市スカウト育成連絡協議会会長 小笠原幸央様

● 新入会員紹介

佐藤哲至君

● 退会会員

杉浦正男君



新入会員 佐藤哲至君と副会長

会 長 挨拶

今日は加藤会長が例祭のためお休みでありますので、私からご挨拶をさせていただきます。9月に入り非常に暑い毎日が続きますが、テレビ等で前半は冷夏で米の出来が悪いと聞いております。この暑い日々で挽回ができるといいです。やはり、季節は季節で秋の萩の花がちらほら咲いているのを見ました。植物はしっかりと季節を感じているのだと感じました。

幹 事 報 告

碧南・高浜被害者支援フォーラムの資料配布しました。碧南商工会議所大ホールにて、9月12日(金)に開催されます。多くの方の出席をお願い致します。また、例会終了後306号室にて第3回定例理事会、そして創立45周年実行委員会を開催します。地区大会に29名登録を頂きました。当日はバスを用意する予定です。

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 76 名（内出席免除者 14 名）出席者 63 名	
出席対象者 53/62名	出席率 85.5%
欠席者 13名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 96.7%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

〈ニコボックス委員会〉

- 新美 孝君 平岩統一郎君に新型セルシオ県下一号車を納めさせていただきました。
- 服部 一彦君 9月は新世代のための月間です。「碧南市スポーツ少年団」本部長石川宇一様、「碧南市スカウト育成連絡協議会」会長小笠原幸央様をご紹介します。
- 奥谷 弘和君 ボーイスカウト・ガールスカウトに助成を頂き、有難うございます。
- 青木 稔君 モスクワとサンクトペテルブルクの気温は10℃程でコートが必要でした。ロシア歴代皇帝のすさまじいまでの遺産に圧倒されました。琥珀の間は見事に再現されていました。
- 平岩統一郎君 良い事がありました。
- 三嶋 正君 創立50周年記念講演会のPRをさせていただきます。
- 石橋 嘉彦君 ・先週土曜日の中部新報に記事が載りました。
・本日新入会員として佐藤哲至君を紹介させていただきます。
- 伊藤 正幸君 本日中日スポーツで取り上げていただきました。予想よりは大きな紙面でした。
- 杉浦 正男君 社命にて北米へ再赴任します。短い期間でしたがロータリークラブに参加でき大変貴重な体験ができました。有難うございました。皆様の益々のご活躍を祈願しております。
- 岡本 明弘君 中部新報に記事を載せていただきました。
早退 3件 合計 39,000円

〈親睦委員会〉

9 月度会員誕生日

12日 長田 豊治君 13日 岡本 明弘君 14日 栗津 良一君

9 月度奥様の誕生日

14日 山下 充 子様(照 君) 19日 神谷 文子様(研 君)
21日 竹中 みのり様(誠 君) 24日 長田 利子様(徳雄君)
25日 石川 紀代子様(唯司君)

9 月度結婚記念日

15日 水野 宏幸君・道子様 23年 19日 加藤 知彦君・弘子様 32年
23日 石橋 嘉彦君・里美様 21年 24日 黒田 昌司君・みゑ子様 24年
30日 鶴田 光久君・美奈子様 25年(銀婚)

9 月入会記念日

3日 竹下 豊君 4日 岡田 赳勇君 5日 鈴木 昭洋君
18日 栗津 良一君・神谷 研君 26日 吉井 才司君

〈雑誌委員会〉

『ロータリーの友』9月号「歌壇」に青木 稔君の歌が掲載されました。

“沈黙の家族に一秒 また一秒 ICUの夜は明けやらず”

〈新世代委員会〉

9月是新世代月間です。服部新世代委員長が9月2日名古屋で開催された新世代委員長会議に出席されました。ガバナー会青少年会育成委員長前川氏の「青少年とロータリー」の公演と「青少

年の立場から」というフォーラムが行われました。碧南RCも青少年育成活動推進のため、例年通り碧南市スポーツ少年団本部長石川宇一様、碧南市スカウト育成連絡協議会会長小笠原幸央様にお越しいただき、2団体にそれぞれに助成金を三島副会長より直接手渡していただきました。また、お二人に本日の卓話をお願いしました。



石川宇一様



小笠原幸央様

卓 話

新世代のための月間

I. 碧南市スポーツ少年団本部長 石川 宇一様

日頃、ロータリークラブの皆様には、子供のスポーツに深いご理解を頂きまして有難うございます。昨年までは、スポーツ少年団の団員である少年野球とサッカー少年団に長い間ご支援下さいまして厚く御礼申し上げます。又、今年度からは、市内の子供のスポーツ団体を代表する私も碧南市スポーツ少年団に一括して、指名、ご支援いただけることになり、重ねて御礼申し上げます。

〈ここで、スポーツ少年団についてご説明申し上げます。〉

1962年に日本体育協会の50周年記念事業として「1人でも多くの青年にスポーツの喜びを！」「スポーツを通して青少年の体と心を育てる組織を地域社会の中に！」と願い日体協から独立し、日本スポーツ少年団が創設されました。従って、小学生から高校生までの発育盛りの少年期にスポーツを通じて、学校教育とは別に地域と共に、健全な体力、協調心、自主性などを養い良き人間づくりを、主な活動としております。

〈次に、スポーツ少年団の組織についてお話いたします。〉

国内では、日本スポーツ少年団があり、その下に各47の都道府県スポーツ少年団があります。私達の碧南市スポーツ少年団は、愛知県スポーツ少年団の下部組織、県64団体の一団体であります。碧南市スポーツ少年団には、6種目の競技種目で27団体が登録しており、内訳は、少年野球6団体、サッカー少年団7団体、空手道9団体、剣道2団体、新体操2団体、卓球1団体です。団員数は、サッカー少年団の414人を最高に、全員で1,226人が平成15年の団員として登録されており、この1,226人は、市内学童人数4,443人の約28%が活躍しています。団員のほかに監督・指導者が150~200人はいると思います。

〈次に、碧南市スポーツ少年団の活動内容についてお話しします。〉

6種目のそれぞれの団体・チームは、ほとんど毎週土曜日・日曜日は当たり前で、室内競技においては、平日の夜、各地の体育館や公民館などで練習に、試合にと遊ぶ暇も無く活動しております。指導者も一緒になって指導に当たっており、指導者の方々に感謝している次第です。先週の中部新報にも掲載されていましたが、全国大会出場で、市長に表敬訪問している個人やチームも団員の中からたくさん出ております。特に、空手道や卓球競技の一部の選手は年に何回も全国大会や東海大会に参加しています。

〈碧南市スポーツ少年団としての事業活動として。〉

次の事業を計画しております。

①指導奨励費補助事業（継続事業）

これは、各団体で自分の競技種目以外の交流活動を推進するための補助金です。たとえば、チーム全員でバーベキュー大会やキャンプ、スキー、海水浴などを実施した場合の補助。

②指導者養成事業（指導者講演会の開催）

年に1~2回程度、指導者を対象に、子供の体力、運動能力、ウォーミングアップ、クールダウンの仕方などをテーマにして、大学のスポーツ専門講師にお願いして、指導者のレベルアップを目指しております。

③愛知県スポーツ少年団の主催事業に参加

西三河各地持ち回りのスポーツ少年団西三河大会に参加しています。（碧南市では2年前に油ヶ淵スポーツセンター周辺で実施しました）

④今年度より新しく始める事業が2つあります。

その1つ目は、技術活動推進事業です。これは、各種目における技術水準の向上と意欲の高揚を図るために、全チームが参加する大会に後援活動を始めました。

その2つ目として、碧南市スポーツ少年から全団体の交流を目指し今年度からレクリエーション大会を実施します。別の学校や異なった競技種目の子供達の交流の場として、自分の種目以外のスポーツを体験して楽しんでもらいます。日時は、来年の2月22日（日）臨海体育館にて行います。改めてご案内申し上げますので是非ご参加ください。

〈今後実施したい事業として。〉

①全国大会や県代表で出場する大会に参加する場合の交通費の一部援助する。

②指導者で長年指導をされている指導者に感謝状の贈呈（10年以上）。

③指導者資格の取得時に費用の一部補助する。

④愛知県スポーツ少年団に登録するチームを増やし、県の主催する事業に参加させる。

⑤現在の6種目以外の子供のスポーツサークルがあれば、スポーツ少年団に勧誘する。

以上いろいろやりたいことはありますが、碧南市や体育協会などに相談しながらこの碧南市スポーツ少年団の充実に向け活動していきたいと思っておりますのでロータリークラブ様には、これからも末永くご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。本日は大変有難うございました。

II. 碧南市スカウト育成連絡協議会会長 小笠原幸央様

皆さんこんにちは。スカウト育成連絡会の小笠原です。只今、多額の助成金をいただきまして誠に有難うございました。

現在、碧南市ではボーイスカウト・ガールスカウト合わせて各2団ずつ4つの団で活動しています。指導者は86名、そしてスカウトは266名在籍しています。昨今の学校週休2日制にとまなまいて、学校でなく家庭で子供達が活動できないことがないかと探す親御さん達が多くなりました。5年前位と比べ、スカウト活動に関心をもたれる方が増えてきています。活動は原則として月2回の隊集会を各団で行っており、野外活動と奉仕活動の2つを柱に隊集会が組まれています。ボーイスカウト・ガールスカウトでは精神的な面、肉体的な面の両方で、社会に出ても立派に成長した大人を目標としています。

ボーイスカウトを見てみると『スカウトの誓』というものがあります。ビーバースカウトという保育園の年長からのものがありまして、この小さな子供を含め、スカウト全てで必ずこの『スカウトの誓』を起せてもらいます。この誓いは、と申しますと、1つ「神と国とに誠を尽くして掟を守ります」があり、子供にとって新しい言葉なので噛み砕いて教えています。他にも1つ「い

つも他の人々を助けます」1つ「体を強くし、心を健やかに、徳を養います」があり、この3つ誓いでスカウト活動を行っています。また、ユリの花をアレンジしたスカウトのマークに、『備えよ、常に』という私の好きな7文字が入っています。簡単なことですが集会のある度にいつも子供達に「体も、心も、道具も、何にしる『備えよ、常に』で我々の活動は成り立っているのだよ。」と教えています。

市民の皆様にスカウト活動を理解していただくために今年は、7月の元気ッス碧南で、できることならパレードの先頭に立ってスカウトの姿を市民の皆様に見ていただきたいと市の生活課と語り、許可をいただきました。横断幕を持ち、ボーイスカウトは鼓笛隊、ガールスカウトはバトン隊と、立派な行進をすることができました。市民の皆様に凛々しい姿をお見せすることができ、私も感動してしまいました。

ロータリーの皆様とのかかわりについて御説明させていただきます。碧南1団が発足したのは昭和38年、今から39年前です。私もスカウトに入隊し、当時はしらなかったのですが、碧南でスカウトを発足してくれたのはロータリークラブと後に先輩から教えていただきました。創立に当たり、何も無い状況で、ロータリークラブの皆様から多くの助成金を頂き、テント等の装備を用意し発足できたと聞きましてこの語を噛み締めて、本日私はこの場に臨みました。

御蔭様で来年40周年を向かえることとなりました。現在、ロータリークラブさんをはじめ、ライオンズクラブ、J C、碧南市の4団体から多額の助成金を頂いております。特にロータリークラブさんに何か行事が御座いましたらボーイスカウト・ガールスカウトを利用して頂けたらと思います。プラカード持ち、交通、駐車場案内等に使って頂き、1つでもお役に立てたらと思いません。

長々とお話をさせていただきましたが、本当に多額の助成金を頂き、有難うございます。これを持ちまして御礼の言葉とさせていただきます。本日は誠に有難うございました。

次回例会案内／9月17日（水）

「土壌汚染対策法と企業リスク」

財団法人東海技術センター調査役 萩原 洋 氏

(株)中部クリーンソイル 代表取締役社長 山本 隆 氏